

7 総合区設置に伴うコスト

目次

- 1 基本的な考え方コスト- 1
- 2 コストの試算コスト- 2
- 3 積算内訳コスト- 3

(1) 総合区設置に伴うコスト

① **イニシャルコスト**（庁舎改修経費 やシステム改修経費など）

② **ランニングコスト**（システム運用経費）

以下の経費について個別に一定の前提条件を設定して試算

◆ 庁舎改修経費

（職員体制の変更に応じた執務環境を整備するためのコスト）

- 〔 ○改修内容 ・市が保有する既存の施設の活用を基本とし、新たな職員体制に応じた執務環境を整備するための改修を行う。
※改修対象庁舎：総合区役所庁舎（8カ所）、その他事務所（1カ所） 〕

◆ システム改修経費

（総合区役所・地域自治区事務所設置、事務移管などに伴うシステム改修等のコスト）

- 〔 ○前提条件 ・現行システム改修を基本とし、システム改修期間を24か月とする 〕

◆ その他経費

（区名変更に伴う街区表示板の張替えにかかるコスト等）

2 コストの試算

(1) 総合区設置に伴うコスト（総括）

※金額は、今後の精査により変動
(今回のコストは、素案作成時点における前提条件に基づき試算)

- ① イニシャルコスト 約62.7億円
- ② ランニングコスト 約 0.9億円

内 訳

①イニシャルコスト

○庁舎改修経費	7.5億円	うち・総合区庁舎改修費	6.8億円
		・その他事務所改修費	0.7億円
○システム改修経費	49.3億円	うち・基幹(9)システム改修経費	42億円
		・その他(195)システム改修経費	7.3億円
○その他経費	5.9億円	うち・移転経費	0.4億円
		・街区表示取替経費	4.2億円
		・標識変更経費	0.2億円
		・広報関係経費	0.7億円
		・公印等経費	0.4億円

②ランニングコスト

○システム運用経費	0.9億円	うち・基幹(9)システム運用経費	0.6億円
		・その他(195)システム運用経費	0.3億円

(1) 積算内訳（イニシャルコスト）

■ イニシャルコスト 約62.7億円

項 目		積 算 根 拠
イニシャルコスト	庁舎改修経費	<p>◆総合区庁舎等改修 7.5億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合区庁舎改修費 = 6.8億円 (8カ所) ○その他事務所改修費 = 0.7億円 (1カ所) <p>(平成28年及び29年の本庁舎執務室改修工事の工事実績平均単価により試算)</p>
	システム改修経費	<p>◆住民情報系基幹システム 42億円</p> <p>(住民基本台帳等事務システム、税務事務システムなど9システム)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基幹システム改修経費の見積り = 42億円 <p>◆その他195システム 7.3億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度予算の経常経費上位24システムの改修経費の見積り(6.6億円) ÷ 0.9 = 7.3億円 (上位24システムの現行運用経費(73.3億円) ÷ 195システムの現行運用経費(83.4億円) = 0.9)
	その他	<p>◆移転経費 0.4億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人あたり移転経費 (過去実績より) <li style="padding-left: 20px;">@14,771円 × 1,030人 × 110% 17百万円 ○パソコン等移設単価 (市単価) <li style="padding-left: 20px;">@20,000円 × 1,030人 × 110% 23百万円

(1) 積算内訳 (イニシャルコスト)

項 目	積 算 根 拠
イニシャルコスト その他	<p>◆街区表示取替経費 4.2億円</p>
	<p>○街区表示板張替え 表示板作成 @1,924円 × 24区設置枚数 : 100,528枚 × 110% 213百万円 張替え費用 @5,893円×25,132街区× 110% 163百万円</p>
	<p>○町名街区案内板取替え 全580基 案内板作成・取替え一式 48百万円</p>
	<p>◆標識変更経費 0.2億円</p>
	<p>○著名地点標識取替え (材料費・施工費等) @150千円 × 29枚 × 110% 5百万円 ○道路案内標識取替え (材料費・施工費等) @190千円 × 46枚 × 110% 10百万円</p>
<p>◆広報関係経費 0.7億円</p>	
<p>○広報誌 印刷費 28百万円 ○広報誌 配布経費 @25.7円 × 164万件 × 110% 46百万円</p>	
<p>◆公印等経費 0.4億円</p>	
<p>○公印、各種消耗品等 35百万円 公印8百万円、各種消耗品 (ゴム印等) 27百万円</p>	

(2) 積算内訳 (ランニングコスト)

■ ランニングコスト 約0.9億円

項 目		積 算 根 拠
ランニングコスト	システム運用経費	<p>◆住民情報系基幹システム (増加分) (住民基本台帳等事務システム、税務事務システムなど9システム)</p> <p style="text-align: right;"><u>0.6億円</u></p> <p>○システム改修後運用経費(42.6億円) - 現行運用経費(42億円) = 0.6億円</p>
		<p>◆その他195システム (増加分) <u>0.3億円</u></p> <p>○平成29年度予算の経常経費上位24システムの システム運用経費増加分 (0.3億円) ÷ 0.9 = 0.3億円 (上位24システムの現行運用経費(73.3億円) ÷ 195システムの現行運用経費(83.4億円) = 0.9)</p>